

平成27年度 千葉県がんピア・サポーターフォローアップ研修

<目的>

1対1対応の模擬相談の実践トレーニングをすることにより、「ピア・サポーターズサロンちば」の利用者に対し、より良い対応ができるようピア・サポーター個々のスキルを磨く。

<ねらい> ピア・サポーターとして自分の対応の仕方の傾向を知る。

<実施主体>

千葉県地域統括相談支援センター（千葉県から、千葉県がんセンターへの運営を委託）

<開催日> 平成27年11月28日（土）

<開催場所>

千葉県がんセンター 1F TV会議室・研修室

<対象者> 平成20年度基礎研修修了者（1期生）、平成24年度研修修了者（2期生）、平成27年度研修修了予定者（3期生）
上記のうち、平成28年度ピアサポート活動を実践できる者

<定員> 30名（応募多数の場合は選考する）

<参加費> 無料

<受講修了証の発行>

受講した者に修了証を授与する。

平成27年度 千葉県がんピア・サポーターフォローアップ研修会 プログラム

実施日	曜日	開始	終了	時間	内 容	講 師 等、 担当者
H26 11/1	土	9:30	10:00	30分	受付、会場準備	地域統括相談支援センター、 健康づくり支援課
		10:00	10:05	5分	オリエンテーション	地域統括相談支援センター
		10:05	10:10	5分	あいさつ	地域統括相談支援センター部長 (千葉県がんセンター 診療部長) 浜野公明
		10:10	10:20	10分	模擬相談演習をする目的（動機づけ）	千葉県がんセンター がん専門相談員 野田真由美
		10:30	12:05	105分	よりよいコミュニケーションのための 模擬相談演習(3セッション)	<模擬患者> 千葉大医学部クリニカルスキルズセンター SP6名 + 中村八月 <アドバイザー6名> NPO愛媛がんサポートおれんじの会理事長 松本 陽子 NPOグループネクサス理事長 天野 慎介 千葉県がんセンター 精神腫瘍科部長 秋月 伸哉 千葉県がんセンター がん専門相談員 中村 晃子 野田 真由美 首藤 陽子
		12:05	13:05	60分	昼 食	
		13:05	14:50	105分	よりよいコミュニケーションのための 模擬相談演習(3セッション)	<進行・タイムキーパー> 地域統括担当者 下坊 文子
		14:50	16:00	70分	全体で振り返り	千葉県がんセンター がん専門相談員 野田真由美
		16:05	16:20	15分	修了証の授与	地域統括相談支援センター部長 浜野公明
16:20	16:30	10分	アンケート記入、後片付け(出来る方はお手伝い)	地域統括相談支援センター		

* SPとは、simulated patient(模擬患者さん)の略で、「ある疾患の患者の持つ特徴（病歴や身体所見にとどまらず、病人特有の態度や心理的・感情的側面にいたるまで）を、可能な限り模倣するよう特訓を受けた人」と定義されています。
通常、医療系学生や医療従事者のコミュニケーション教育において「生きた教材として患者役を演ずる人」です。

事務局： 千葉県地域統括相談支援センター 大西 下坊

協 力： 千葉県がん相談支援センター 中村 野田